

おち町

№ 149

2024(R6)8/1
高知県越知町議会

議会だより OCHI TOWN

たのしい夕涼み会
7/6(3面参照)

6月定例会

6P

議案質疑:定額減税など

8P

地域防災対策など4人が問う(一般質問)

13P

まち・ひと・しごと創生総合戦略検証・評価

4 議会見学感想文

議案質疑

定額減税補足給付金など

6

こんなことが決まったぜよ

工事の請負契約など

8

一般質問4人が問う

地域防災対策など

全員協議会

13 まち・ひと・しごと創生総合戦略
検証・評価

15 広域議会

議会ですこんにちは

16 連載：おちのたから②

今号の表紙



7月6日に認定こども園おちの子で
夕涼み会が開催されました。

中学生が 議会を見学

6月定例会は、7日から11日まで開き、財産の取得、工事請負契約「6面に関連記事」、6年度一般会計補正予算など6件と、人権擁護委員の人事案件1件を同意しました。

一般質問は4人が登壇し、地域防災対策などについて執行部の考えをいただきました。

6月11日に越知中学校2年生28人が
一般質問を見学しました。

令和6年度補正予算

会計名	補正額	総額
一般会計	3億9742万円	55億3321万円
国民健康保険事業特別会計	112万円	7億1363万円
介護保険事業特別会計	41万円	9億6196万円
横倉山自然の森博物館事業特別会計	67万円	3563万円

《賛成全員》



議会見学の感想文の一部を紹介します

中学校2年生による議会見学で一般質問の内容や気づいたことなどについて感想をいただきました。その中から、6人の感想文を紹介します。

越知町のメールの登録者数は令和5年11月末で546人、令和6年5月末では538人、メールの登録者数は減っている、LINEの登録者数は令和5年11月末では170人、令和6年11月末では221人になっていて増えていると分かりました。

メールはお金がかかるけど、LINEは無料なのでLINEを登録する人が多いと分かりました。

災害時などに重要な情報が入ってくるのはすごく良いことだと思います。

西森 結愛

町議会を見学して、議員の方は越知町のことをいろいろな視点から考えて質問してくれているので、越知に何か変化があれば議会を通ったのだなと思っていきたいです。

寺岡 仁

町議会では、地域防災対策や交通安全対策など、町民の命に関わることを話し合い、取り決めているほか、教育行政など私たちに身近なことも討論されていることが分かりました。

話は、私には少し難しい部分もあったけど、町の大切な話し合いの場である町議会を傍聴することができてとても良い機会になりました。

これからは、町で決まったことにただ従うだけでなく、そこにどのような意義があってあのような議会で話し合われ、そこから可決に至ったのかをもう中学生なので自分で考えていくことが大切だと思います。

船本 光

自主防災組織の活動状況の把握に関しては、57組織もあるうちでも、活動を行った組織は18組織と少なく、アンケート調査・把握などを行っているということが分かりました。

構成員・住民の高齢化や若者の参加が少ないなどの課題があるが、対応策は考えているかということに対して、活動が停滞し、不足ということが現状であり、若者の意識を高めるということを今回の議会見学を通して、学習することができたので、議員さんの質問の仕方などに注目し、来年度きちんと取り組めるようにしていきたいと感じました。

畠中 柚季

越知町をより良くしていく対策や今起きている問題を質問したり、例えを出したりして自分たちの住んでいる地域と住んでいる人々を守るために町議会一般質問などを行っていることが分かりました。

米澤 裕巧

今日の議会を見て学んだことは、若者が少ないということが分かりました。若者が少ないことでいろいろ問題もあり、防災訓練などのイベントは、コロナもおさまったので開催してもいいと思いました。

越知町メール登録も去年よりも43人増えているということも分かり越知町の人協力していると知りました。

和田 陽真莉

一般会計補正

環境水道課

補助金の内容は

【節野】 住宅用太陽光発電設備等導入推進事業補助金の内容と、すでに太陽光パネルをつけている人が、再度この補助金を使えるのか。

蓄電池設備など

【箭野環境水道課長】 新たに太陽光発電システムおよび蓄電池設備などを設置する、または、すでに太陽光発電システムを設置している場合で、新たに蓄電池設備などを設置する人に対する補助金となっている。

建設課

工事費の内訳は

【小田(社)】 工事請負費2億626万6千円、防災安全対策交付金工事と



望まれる山林の活用

改良交付金工事とあるがそれぞれ内訳は。

25路線

【岡田建設課長】 防災安全対策交付金工事1億5224万9千円で、25路線。改良交付金工事は、5401万7千円となっている。

予定地は

【岡林】 緊急間伐総合支援事業補助金の内容と、どこを予定しているのか。

楠神と小日浦

【岡田建設課長】 搬出間伐

および作業道の開設で、楠神と小日浦を計画している。

【小田(社)】 公有財産購入費1328万円の内容は。

【岡田建設課長】 町道南裏街2号線と町道深瀬線改良工事に係る用地費及び補償費。

税務課

定額減税

【山橋】 定額減税補足給付金3800万円。

所得税3万円、住民税1万円の個人事業者への通知方法は。

【金堂税務課長】 個人事業主などの住民税は、今年の分は確定しているのので、6月から控除されるようになっていく。

所得税の場合は、確定していないので、来年の2月の確定申告によつて決定される。そのときに、減税並びに控除などが決まる。

【山橋】 年金受給者はどうなるのか。

【金堂税務課長】 所得税は、6月から控除されるようになっていく。住民税は仮特別徴収として4月、6月、8月の金額が決まっているので、10月から控除される。

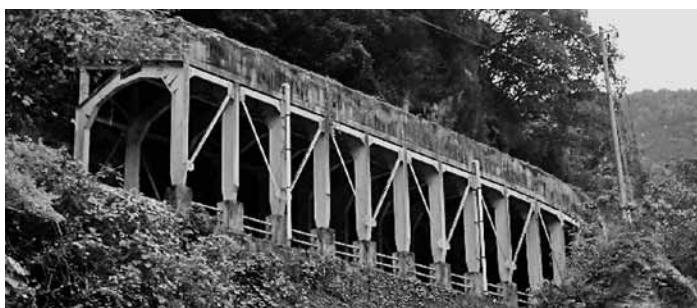
人事

○人権擁護委員候補者の推薦
大原 糸代(再)越知甲



任期は、令和9年9月30日まで
《同意・全員》

工事の請負契約



安心安全な町道を

建設課

町道鎌井田横畠線放水口洞門修繕工事

入札方法 指名競争入札(総合評価方式)
契約金額 5302万円
契約相手 ㈱片岡組 片岡大介
工事場所 鎌井田本村
工事内容 ひび割れ補修工LⅡ8.3m・鋼材補修工NⅡ10箇所・塗装工AⅡ1065㎡
《賛成・全員》

財産の取得

危機管理課

小型動力ポンプ付き積載車

入札方法 指名競争入札
契約金額 1606万円
契約相手 高知消防システム(株) 甲藤 隆
業務内容 野老山分団の小型動力ポンプ付き積載車1台を更新
《賛成・全員》

臨時会を、4月22日に開き、6年度一般会計補正予算1件、工事請負変更契約1件、専決処分4件を全会一致で可決しました。

予算

一般会計補正

令和6年分所得税に係る定額減税制度に対応するためのシステム改修費用74万3千円を追加、総額を51億3579万1千円とする。
《賛成・全員》

工事請負変更契約

建設課

町道鎌井田稲村線道路災害復旧工事

当初設計時には落石の恐れがあり調査できなかった箇所を現地精査した結果、吹付法砕工、崩土取除の増加と間詰モルタル、鉄筋挿入工を追加する。

変更後 1億9331万4000円
(1億1224万4000円の増額)
契約相手 ㈱片岡組 片岡大介
《賛成・全員》

専決処分

税務課

税条例

地方税法等の一部を改正する法律が令和6年3月30日に公布され、原則として令和6年4月1日から施行されることに伴い、法令に対応する条文を改正する。
《承認・全員》

5年度一般会計補正

地方交付税等歳入の確定による財源調整で、総額の変更はない。
《承認・全員》

国保税課税限度額引き上げ

関係法令が改正され、後期高齢者支援金等課税限度額を22万円から24万円に引き上げるなどの改正をする。
《承認・全員》

固定資産税の課税免除に関する条例

奄美群島振興開発特別措置法第38条の地方税の課税免除または不均一課

こんなことが決まったぜよ



矢野久美 議員

地域防災対策

自主防災組織の課題は

自助・共助の意識を高める 危機管理課長



いざというときのために（横畠本村自主防災訓練）

問 現在、町内には57の自主防災組織があるがその活動状況を把握しているか。

片岡危機管理課長 今年3月に町内57の自主防災組織に対してアンケートを実施し、防災学習や防災訓練、資機材の点検など、何らかの活動があったのは18組織、活動なし

問 組織構成員や住民の高齢化、若者の参加が少ないなど多くの課題があるが、対応策は考えているか。

片岡危機管理課長 過疎・高齢化で活動が停滞している組織には、近隣の組

織と連携するよう働きかける。

自助・共助の意識を高め、自発的に防災リーダーが誕生するよう啓発していく。集落での防災活動が負担にならないよう、防災学習・訓練を提案し、子どもから高齢者まで幅広い世代に参加、協力してもらい地域防災力の維持、向上を支援したいと考えている。

片岡危機管理課長 6年5月末時点のメール登録者は538人、LINE登録者は221人の延べ759人で5年11月末時点より延べで43人増加している。

問 越知町メールやLINEは町からの情報が入るとも便利なツールである。

若い力を防災などに生かすためにも、中・高校生にもLINEを登録してほしいと思っているが、現在の登録者数は。

片岡危機管理課長 自主防の活動として、避難路、避難経路の確認や整備、空き家の状況把握などを行ってはどうか。

片岡危機管理課長 自主防の活動方針は、地域住民の総意をもって決定される。

自分たちの地域を点検し、あらかじめ避難路を確認、整備すること、また地震の揺れで倒壊の可能性がある空き家の有無を調査していくことは、人的被害の軽減につながり、自助、共助意識を高め、事前防災対策に通じる活動となるので、推奨していきたく考える。

各家庭での避難経路や避難場所を決めておくことや一週間分の水や食料など、家庭備蓄の推進も取り組んでいきたい。



自分たちの地域を点検（片岡地区防災教室）

一般質問4人登壇



6月定例会は4人が一般質問を行いました。発言内容は紙面の都合で要約していますので、ぜひ議場に足を運んでいただき、白熱した議論を傍聴してください。

なお、全文を記載した会議録は、議会事務局と町のホームページ（<http://www.town.ochi.lg.jp>）をご覧ください。

一般質問とは
議員の日常活動と調査研究、住民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などに方針を問うものです。



矢野久美・・・ 9ページ

- ① 地域防災対策
・自主防災組織の課題は



上岡千世子・・・ 10ページ

- ① 教育行政
・タブレット使用時間の検討を
- ② 複合コミュニティセンター
・まちなかに造ってはどうか



小田壮一・・・ 11ページ

- ① 佐川高校
・存続が危ぶまれる事態に
- ② スノーピーク
・地域貢献度合いは
・さらなる取り組みを
- ③ 中学校部活動
・今後の取り組みは



市原静子・・・ 12ページ

- ① 1か月・5歳児健康診査支援事業
・1か月健診の実施は
・5歳児健診の実施は
- ② 不登校児の保護者向けガイド
・作成する考えは



上岡千世子 議員

教育行政

タブレット使用時間の検討を

決めている 教育長

問 大阪教育文化センターが出したデータでは、ICT機器を使って一日3時間以上勉強した生徒は30分未満の生徒より、正答率が小学校で13%中学校で11%低いことが報告された。

織田教育長 タブレットの使用時間と正答率の相関関係は弱いと考える。タブレットは文房具の一つであり、小学校、中学校とも使用時間は決めている。児童・生徒が自分の選択と判断で学習するように取り組んでいる。

タブレット型端末
(キーボード付き)

問 1・2年生からタブレットを使用している。基礎学力をつくる過程でデジタルをどんどん使ったりタブレットを使った宿題を出すのはどうか。

織田教育長 1・2年生、それから授業の各面でタブレットより書いたり読んだりするほうがいい場合は、そちらを選択している。基礎的な考え方の中では、必ずしもタブレットが良いわけではない。教科書やノートも使って授業をしている。低学年の宿題に毎日タブレットを使っているわけではない。

複合コミュニティセンター

まちなかに造ってはどうか

山間部と併せて検討している 企画課長

問 県は中山間再興ビジョンの中で、まちなか型集落活動センターの設立などを推進しているが、それを活用し、高齢者や子どもたちの居場所ともなり町の活性化につながる複合コミュニティセンターを本町にも造ってはどうか。

國貞企画課長 山間部の集落に限らず、まちなかでも高齢化は進みコミュニティの場が幾つかある方が望ましい。山間部と併せて検討している。



お山の喫茶店「のかな」

問 その検討にどれくらいの時間がかかり、いつ実現できるのか。

國貞企画課長 人口減少対策交付金の話も出ており、空き家の活用やコミュニティセンターの設置を含め検討している。

交付金は、6年度から4年間を想定しているもので、他の補助金とも併せて検討する。タイミングとして、4年間の間に考えていきたい。

佐川高校

存続が危ぶまれる事態に

拠点高校として必要不可欠 町長



さくら咲くプロジェクト

ないと思うが、考えは。

小田町長 佐川高校は、拠点高校として必要不可欠である。

佐川高校ならではの特色を出して、生徒に選ばれる高校になることが非常に大切だと思っている。県教育委員会、佐川高校にも、これまで折に触れて、私も教育長もいろんなことをやるべきだという話をしている。これからの知恵を出し合っていくことが大切だと思う。

スノーピーク

地域貢献度合は

問 仁淀川キャンプフィールドが、本町の地域経済に果たしている貢献度の説明を求める。

國貞企画課長 5年度の来店客数は、かわの駅と合わせて10万1741人、宿泊者数は7314人である。

店内委託販売契約の町内事業者は29店舗、イベント開催時には20店舗が出店している。

スノーピークのあるキャンプ場の町というイメージができています。休日には宮の前、黒瀬なども大人気である。スーパーやおち駅、個人商店、飲食店、ガソリンスタンドなどに経済効果が波及していることは間違いない。



おち仁淀川 キャンプフィールド

さらなる取り組みを

問 地域貢献が、はつきり町民に見えて評価されるには、本町とスノーピーク連携のさらなる取り組みが重要と思うが考えは。

連携を強化する

國貞企画課長 月に1回定例会を行い、キャンプフィールド運営の情報交換をしておき、観光協会や町内事業者を巻き込んだ取り組みができるように協議を重ねている。

さらに連携を強化し、アウトドアな町を盛り上げていきたい。

中学校部活動

問 生徒が部活動に親しむ環境づくりが重要と考えるが、中学校部活動の形態は。

大原教育次長 部活動は野球部など8部あり、連合が2部、単独が6部である。

今後の取り組みは

問 今後、地域連携も含め部活動の改革、運営の取り組みを聞く。

地域移行にしたい

大原教育次長 越知町部活動検討委員会では、いずれは部活動を地域移行にしたいと考えている。地域連携は、今後も県の地域移行検討委員会、他町村との協議を進めていきたい。

小田壮一 議員

問 佐川高校は、1学年20人を下回るようになるかと存続が危ぶまれる事態に直面する。

佐川高校と行政、地域住民が一体となって危機感を共有し、中学生から選んでもらえる魅力ある高校を作らなければなら



市原静子 議員

1か月・5歳児健康診査支援事業

5歳児健診の実施は

県内の動向を踏まえ検討 保健福祉課長



健やかな成長を願って

1か月健診の実施は
問 国は今年から、市区町村の健診費用の助成を開始した。1か月児健診の実施の方法と内容は、すでに実施している

聴覚検査など、すでに医師が確認している内容である。

西森保健福祉課長 本町での乳児健診は、個別検査の乳児一般健康診査と集団健診がある。

今回の国の実施要綱が定められる前から、県内市町村で実施しており、新しい検査項目の新生児

西森保健福祉課長 町では、5歳児健康診査は実施していない。就学までの健診として法定の1歳6か月児健診、3歳児健診、町が行

っている任意健診などで合計8回の健診を設けている。

保健福祉センターで行う健診は、小児科医、保健師、公認心理士などを配置し、子どもの状況確認と早期発見に努め、保護者への支援も取り組んでいる。

これまでも、こども園と連携し、3歳児健診後も保健師、公認心理士が園に訪問して早期発見に努めている。

5歳児健康診査の実施は、県内の動向も踏まえ検討していく。

田村こども園長 健診の前には、子どもの状況などを保健師と連絡を取り合っている。その中で、心配な状況があるときは健診でより細かく診てもらっている。その後の様子を長期にわたり就学まで見守り保護者の相談を受けている。

不登校児の保護者向けガイド

作成する考えは

単独では厳しい 教育次長

問 子どもの不登校に悩む保護者から評価を得ているガイドを作成した自治体がある。

このガイドには、不登校の前兆期から学校などへ通えるようになる回復期までの子どもの状態を6段階まで説明している。

本町も子と思う親心に応え、保護者向けガイドを作成する考えは。

大原教育次長 教育研究所や教育支援センターのような機関がないため、予算と時間がかかり町単独で作るのは厳しい状況である。

まずは県教育委員会で作成できないか、市町村教育委員会連合会などを通じて要望を出すように考えている。



子どもが学校を休むことは一概に悪いことではない

〔基本目標1〕
地域資源を生かし
雇用を創出

（農業の振興）

安定生産のための
施設整備

農業登録は

森下議員

ドローン用薬剤の登録を要望しているとのことだが、薬用作物の契約先のほうからも登録の要望はしているのか。

要望している

武智産業課長 契約先と一緒にあって、要望している。後は、農業メーカーがそれを開発してくれるかどうかだ。

ふるさと寄付金制度の活用による農産品の販売促進

減少要因は

小田（壮）議員

越知産市の部会員は、5年4月が260人、6年3月は236人と減っているが、その要因は。

出荷していない人

武智産業課長 長らく出

荷していない人などが退会した。

漬物販売者数

箭野議員

5月31日までに、漬物販売をやめる可能性が大きいと聞いていたが、どうだったか。

2人

武智産業課長 5年度には8人いたが、現在は2人になっている。

総合戦略を検証・評価

6月27日に、町幹部職員を交え全員協議会を開き、本町のまち・ひと・しごと創生総合戦略「おち家の挑戦」の5年度の状況などについて、検証・評価を行った。



全員協議会にて検証・評価

「基本目標5」
安心していつまでも暮らし続けられる地域づくり

集落支援員事業

草刈り機の購入は

小田(範)議員 高齢化等でますます耕作放棄地が増えていく一方だと思う。湿地帯でも使えるパワーがあるラジコン草刈り機を購入する考えは。



耕作放棄地の救世主となるか？

予定はない

國貞企画課長 パワー不足は認識しているが、すぐに購入する予定はない。

公共交通会議による地域交通ネットワークの検討

小田(壮)議員 デマンド方式を考えてはどうか。

井上総務課長 デマンド方式は、引き続き検討をしている。

乗車人数がごく少ないような路線に対して行うということを考えている。

デマンド方式
(デマンド型交通)

路線バスとタクシーの中間的な位置にある交通機関。事前予約により運行するという特徴があり、運行方式や運行ダイヤ、さらには発着地の自由度の組み合わせにより、多様な運行形態が存在する。

あったかふれあい
センター事業

箭野議員 佐川高校でぞくろプロジェクトの一環で、高校生が佐川の施設を訪れて、高齢者とコミュニケーションをとったときに高校生と話をすることで、お年寄りが盛り上がったという話を聞いた。
男性高齢者の利用が少ない、といわれているが、高校生の協力を考えてはどうか。



町内を回る よこじろバス

住宅等の耐震化

防災アドバイザー

箭野議員 防災アドバイザーは何人程度を想定しているのか。

準備中

片岡危機管理課長 建築士をメインに、住宅の耐震化を進めるために、現在4人に対して委嘱するように準備中である。全体については、消防団、防災士等も加えることを検討している。

ではなにかと思うが、協議をしているか。
片岡危機管理課長 高知市、須崎市など、津波被害が想定されるところから話が出ていますが、具体的な協定までには至っていない。

防災アドバイザー
地域の防災活動を行う自主防災組織等に対し、自らの防災に関する知識・技術・経験等に基づき、指導や助言を行っていただける人。

自助・共助の意識
啓発及び地域防災
活動の推進

小田(壮)議員 海側の市町村から越知の方に避難してくる人が相当いるの

6年度補正予算

会 計 名	補 正 額	総 額
特別会計	特別養護 老人ホーム	190万9千円
		10億 3591万6千円

《賛成・全員》

広域議会

第2回定例会が、5月30日に開かれ、6年度特別会計補正予算1件、工事請負契約の締結1件、売買契約の締結2件を、全会一致で可決しました。

組合長報告

特別養護老人ホームの経営戦略策定

経営戦略計画期間および投資財政計画期間を5年間とする。

長期的な分析・計画が必要と思われるので協議を重ね決定する。

8月末までに特養の将来設定、基本方針、投資・財政計画を作成し、9月末までに経営戦略の素案を作成し報告する。

売買契約

湖水園空調及び非常用発電設備改修工事
契約の方法
指名競争入札
契約金額
8629万5000円
契約相手
佐川町
大原建設
代表取締役 大原淑道
《賛成・全員》



ごみは分別して出しましょう

高規格救急自動車・高度救命処置用資機材

契約の方法
指名競争入札
契約金額
3839万円
契約相手
高知市

高知日産プリンス(株)
代表取締役 白井裕喜
《賛成・全員》

高吾北清掃センター
指定ごみ袋

契約の方法
指名競争入札
契約金額
778万2500円
契約相手
高知市

村上産業(株)高知支店
支店長 濱田裕之
《賛成・全員》

遊行寺・五味地区で懇談会を開催します

日時：令和6年8月20日（火）午後6時30分 から（2時間程度）
場所：遊行寺集会所
内容：人口減少・少子高齢化・空き家対策・耕作放棄地・地域の問題
町議会、町政へのご意見など、何でも結構です

皆様からのご意見をお聞かせください

- ◆お問い合わせ等は議会事務局までお願いします
TEL 0889-26-1112 FAX 0889-26-0600
- ◆ご意見ご要望などは、メールでもお受けします
E-mail : gikai@town.ochi.lg.jp

議会です
こんにちは

②

おちのちから

148号からは「こども園おちの子」に通園しているお子さんの紹介記事を連載しています。
今回は2歳児いちご組、西森雅ちゃんです。ご両親にお話を伺いました。

天真爛漫



1歳のころ

越知はのびのび育てられる。
周りも一緒に子育てしてくれゆう
感じがする。
あったかいです。



にしもり みやび
西森 雅 ちゃん

(おちゃらけ娘で喜怒哀楽の激しい
パワフルでにぎやかな子)

健診を受けたときに、早産の恐れがあるって、健診が
2週間に1回がずっと続いて、最後は1週間に1回。行
き帰りの交通費でかなり。
町内で使えるガソリン券など補助があればうれしい。

もうすぐ3歳



なかよし姉妹の成長記録
(姉: 盟紗ちゃん)



0か月



9か月

持ち前の明るさでこれからもみ
んなをハッピーにしてみたい
し、いまま健康ですくすく育っ
てほしい。 パパママ

編集後記

今年の夏は、スポーツの祭
典、パリオリンピック・パラリ
ンピックが開催され、スポーツ
ファンならずとも眠れない夜が
続くのではないだろうか？

高知県からも6人の選手が内
定しておりその活躍を期待して
止まない著者です。

さて、今議会は、越知中学校
2年生28人が議会見学をしまし
た。見学後の感想文を読ませて
いただき、将来の越知町を担う
人材が育ってくれることを期待
しております。

これからも分かりやすく皆
さんに目を通していただける
議会広報作りに精進していま
います。

《小田範博》

編集・発行責任者

議長 高橋 丈一

議会広報常任委員会

委員長 箭野 久美

副委員長 森下 安志

委員 小田 範博

委員 上岡 千世子

委員 小田 壮一

※分かりやすい紙面に心がけ
ています。読後のご感想、ご意
見をお寄せください。

